

## 丹生都比売神社までのモデルコース(7.6km 2時間16分)



### \* 丹生都比売神社と勅使坂 \*

丹生都比賣神社の祭神である丹生都比賣大神(丹生明神)は、紀伊山地北部の地主神であり、空海へ高野山を授けて高野山の総鎮守、真言密教の守護神になったとされています。この時、白と黒のご神犬が空海を高野山まで案内したという説があります。

もともと三谷坂は、この丹生都比賣神社への参詣道でした。大正13年に丹生都比賣神社が官幣大社となつた際に、勅使(天皇の使者)が通つたことから、勅使坂と呼ばれます。



## 至和歌山 高奈和自動車道



### 二 宮滝 みやたき



天然記念物  
丹生酒殿神社西の谷に落ちる滝  
年代不詳。

夏を越すための神事の際、丹生都比賣神社の神主らが滝に供えたキウリを村の子たちが食べると、皮膚病が軽くなったと伝わる。

### 四 鋒立岩・経文岩 はこたていわ・きょうもんいわ



史跡  
自然石  
年代不詳  
丹生明神が鉢を立てたと言われている岩と、経文が書かれたとされる岩。現在、文字などは確認できない。

### 六 頬切地蔵 ほきれいぞう

国指定史跡(三谷坂の一部)、町指定建造物  
一重の卒塔婆(一重塔)  
12世紀ごろ(仏像の様式)



北正面・東側面・西側面に大日・釈迦・阿弥陀如来の三尊を彫るが、背面は自然石のままという特異な形態。石の割れ目が大日如来の頬の傷のように見えるのが名前の由来。首から上の病にご利益があるといふ。

### 七 まつとう岩 まつとういわ



史跡  
自然石  
年代不詳  
高さ4m以上の巨石。周辺が杉林となる前までは、遠く紀の川の対岸からもよく見えたため、天野を目指す人たちの目印となつたとされる。名称の「まつとう」は目印意味する「的」とも。

### 八 丹生都比賣神社 にうひめいわ

国指定史跡、国指定建造物  
本殿4棟(丹生都比賣大神、高野御子大神、大食都比賣大神、市杵島比賣大神)  
開創1700年以前(社伝)



丹生都比賣大神(丹生明神)を祀る紀伊国一之宮。全国180余社ある丹生神社の總本社。重要文化財の本殿・楼門は15世紀建立。国宝を含む宝物多数所蔵。

## 高野山 町石道 語り部の会



語り部さんのガイドで、  
さらに詳しくなろう!

連絡先:九度山町産業振興課  
TEL:0736-54-2019

### ルート周辺のお店

- ★ 妙寺駅マルシェ 0736-22-5670【お土産、休憩】
- ★ 松下精肉店 0736-22-0038【惣菜】
- ★ 海堀商店 0736-22-1518【お菓子、お土産】
- ★ Cafe 客殿 0736-26-0372【ランチ、カフェ】
- ★ お宿 南峰庵 080-1514-4351【貸切宿、お土産】

営業日・時間は各店舗にお問い合わせください。

高野参詣道の中では最も急勾配。坂の上の森に入ると、静かで澄んだ空気が漂う。  
平安の時代から今も変わらず佇む、頬切地蔵に会いに行こう。

## 其ノ参 三谷坂を歩く

## 其ノ肆 世界遺産を未来へ繋ぐ

詳細はこちら



1:12,500  
500m  
1 km

電子地形図 25000(国土地理院)を加工して作成

高野参詣道の保全活動は、地域で行う維持管理のほか、体験学習や講演会、ボランティアによる道普請などもある。これらの活動に一度参加してみよう。

### 一 丹生酒殿神社 にうかどのいわ

国指定史跡(三谷坂の一部) 他  
本殿3棟(丹生都比賣大神、高野御子大神、誉田別大神)  
開創1600年以前(社伝)

丹生明神降臨の神社で丹生都比賣神社の里宮。降臨した丹生明神に酒を献上したのが神社名の由来。境内には12世紀には存在し、イチョウは町の天然記念物で樹齢300年以上といわれる。



### 鎌八幡宮 かまはちまんぐう

打ち込んだ鎌が木にくい込むと願いが叶うと伝わる。  
(現在は絵馬を奉納)

### 三 笠石 かさい

国指定史跡(三谷坂の一部)、建造物  
笠をかぶった卒塔婆(笠塔婆)  
14世紀ごろ(塔身の阿弥陀如来像)



### 五 涙岩 なみだいわ

史跡

自然石

年代不詳

かつては、この谷に流れる清水はどんな日照りにもかれることなく、人々や田畠を潤していたことから岩を涙岩と呼び、滴る水を涙水というようになったと伝わる。

### 九 六本杉 ろっぽんすぎ

国指定史跡(三谷坂の一部)  
峰  
9世紀か(町石道の成立年代)



高野山、丹生都比賣神社、丹生酒殿神社、慈尊院の各靈場に通じる参詣道の交差点。京都の大寺院仁和寺の観法法親王が昼食をとった記録が残っている。